

“めざそう笑顔のまちづくり”

どんぼんまわっと

5月号

令和2年5月1日

発行 NO.158

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

どんな時でも



笑顔で行こうよ!



「友達は 一人ひとりが 宝物」

「子のえがお かぞくにとって 金メダル」

青少年のための大崎市民三本木会議





三本木スタンプ会からのお知らせ

三本木スタンプ会 解散のお知らせ

長年にわたり三本木スタンプ会の加盟店をご愛顧いただいたお客様へ

平素より三本木スタンプ会の加盟店をご利用いただきありがとうございます。三本木スタンプ会は諸般の事情によりまして、令和3年5月末日をもって解散することになりました。長年にわたり、三本木スタンプ会加盟店をご利用いただきましたお客様には心より御礼申し上げます。三本木スタンプ会解散の後も旧加盟店一同以前に倍するサービスのご提供を心がけてまいりますので、かわらぬご愛顧を賜りますようお願いいたします。

今後のスケジュールについては下記のとおりとなりますのでよろしく願いいたします。

記

- 1 令和2年5月末日をもって「スタンプ券」の配布を終了します。
- 2 満貼スタンプ（台紙にスタンプ券を貼ったもの）は令和3年3月末日まで加盟店でのお買い物にお使いいただけます。

満貼スタンプ券（500円）は令和3年3月末日までにお使いください。それ以降は無効となります。よろしく願いいたします。

◆お問い合わせ 三本木スタンプ会事務局まで
☎52-2272（大崎商工会内）



おわび

新型コロナウイルスの感染拡大防止により各所のイベント中止が相次ぎ、予定の立てられない状況にありますので、三本木5月の予定のコーナーはお休みさせていただきますことご了承ください。

三本木まちづくり協議会からのお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、3月、4月、5月の委員会を中止と致しました。

三本木まちづくり協議会の総会日程は6月6日を予定しておりましたが、総会の開催を取りやめ、書面決議とさせていただきますことお知らせ致します。

「台風19号被害に係わる勉強会」

第3回「台風19号被害に係わる勉強会」

3月22日（日）三本木総合支所に於いて、「台風19号被害に伴う廻山地区地区の意向調査結果報告並びに防災集団移転に係る勉強会」が行われ、南町区住民21名が参加しました。

意向調査報告では、床上浸水被害7件中6件と、床下浸水被害5件中2件が移転希望との結果が出ました。



また「防災集団移転」については、「補助金の額が少なく、それぞれ多額の負担が伴うので、限度額の増額は出来ないのか?」「集団移転の可能な件数は何件なのか?」などの質問や、「ポンプ2基のリース」「国交省のポンプ車の必須出動」「調整池の浚渫工事」「自主防災組織の設置」などの、質問・意見・要望が出されました。

第4回目の勉強会は「移転関係」について5月頃を予定しています。



2000年に小学校を卒業した
生徒さん・親御さん・関係者の皆さんへ



タイムカプセル 開封式 延期のご案内

5月3日に予定していましたタイムカプセル開封式は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、延期をすることと致しました。

新しい日程が決まり次第、改めてご案内申し上げます。

予定されていた皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

問い合わせ
幹事

尾形 広樹 080-6057-7547
本宮孝太郎 090-2847-9772



すみませんが
よろしく願います

南谷地区役員会議



4月10日(金)、新年度に入り南谷地地区では恒例の班長、区役員会議が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大防止の為全員マスクをし、間隔を空けて着座し20分程度で班長さんの役割について説明しました。

八坂神社春季例祭



4月12日(日)、八坂神社春季例祭が行われました。今年は伊賀地域を中心に巡行を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で巡行は行わず規模を縮小して行われました。

まち協委員
コラム

安倍総理が緊急事態宣言を出しました。やや遅きに失した感がありますが、何をなすべきかの指針が出たのはよかったですのではないでしょうか。これから5月6日まで一人一人の行動が適切であったかが問われることとなります。ただ宮城県民としては、まだ大丈夫だという気持ちがどこかにあるような気がしてなりません。感染者が連日増加しています。「さんぼんぎねっと」が皆さんの家庭に届くころは感染者が50人を超えているかもしれません。油断は禁物です。相変わらずマスクは手に入りませんが、消毒用アルコールは薬局で手に入りました。ただしポンプ付きのボトルが売り切れでしたので、ホームセンターで探しましたらポンプの容器がありました。何とかありますよ!!

今年は例年以上に暖冬の影響か桜の開花が早いようです。コミュニティセンターの桜も早いようです。いつもですと4月19日頃が満開でしたが、今年はそのころは葉桜になっているのではないのでしょうか。

東京オリンピックも1年延期となりました。各種スポーツも中止や無観客試合、学校行事も自粛等、すべてが縮小ムードになっていますが、明けない夜はないのです。「年年歳歳花相似たり」というように自然は必ず巡ってきます。人々の生活も同じように巡ってきます。

東日本大震災時に「楽天の嶋選手」の「みせましよう東北の底力を」に力を得たように、「新型コロナウイルス」に負けないという気持ちを日々の生活・行動に生かしてほしいものです。

By とみけん



ひまわり園

◆「つるし雛展」見学◆

亜炭記念館の市民ギャラリーで開催された、つるしびな展「おひなさまとつるし雛のひととき」を見学に行った4歳児たち。



つるし雛 (びな) ってなあ〜に

つるし雛が始まったのは、江戸時代といわれています。その頃、一般家庭では、雛人形はとても高価なもので、なかなか手に入らないものでしたが、生まれてきた子供の幸せを願い、お母さんやおばあちゃん、叔母さんから近所の人たちまで、みんなで少しずつ小さな人形をつくり、持ち寄って「つるし雛」が作られ始めました。みんなの想いをいっぱい詰め込んで作られたのが「つるし雛」なのです。つるし雛は、「衣食住に困らないように」との願いを込めて飾られるものなので、細工物として作られる対象はさまざま、それぞれに異なる意味や云われがあります。つるし雛の風習は全国でも珍しく、東北では山形県で「傘福」と呼ばれ親しまれています。酒田市の「山王祭り」には、北前船が盛んだった頃、酒田の豪商本間家三代当主光丘が、酒田のまちを活性化しようと京都の人形師に作らせた「亀笠鉾」という山車が、宝袋や鍵、軍配などの飾りがつるされ、町中を練り歩きます。



短歌

おりおりは唱える「食事五観の偈」
箸使いままならざるも
伊藤 ふみ子

新成人夢と希望を胸に秘め

コロナの脅威に門出さびしむ
佐々木 和子

蛇沼の四季の移ろい楽しみぬ

五感を満たすわが散歩みち
手代木 亮一

先ほどは拾い損ねた言葉深く

きんぴらにしたヤーコン食し

阿部 郁子

「チカちゃん」と呼ばれし師は回復す
いつもの笑顔で戻る日近し

鈴木 真子



子育て支援センター

子育て支援センターは自由来館で遊んだり、育児の悩みや不安等の相談だけでなく、在宅で子育てをする家庭の育児支援も行っていますのでご紹介します。ご参加してみてください。



▲「すくすくサロン」

0～2歳児を対象に遊びを提供、毎月年齢ごとに開催しています。



▲「出前一丁あそぼの会」

地区で開催の高齢者のつどいに出向いて、高齢者の皆さんと楽しく交流しています(^_^)



「ママサロン」▶

ツボ教室やケーキ作り等、ママたちのリフレッシュの場。活動中は先生や保育ボランティアさんが託児協力してくれるので安心(^_^)



◀「クッキング教室」

季節のメニューや簡単なおやつ等を紹介しながら楽しくもぐもぐタイム。



▲「なかよし広場」 季節が感じられる行事を開催しています。



▲「子育て講座」

ヨガやリトミック、わらべ歌遊び等を開催して、育児の楽しさを再認識してもらっています。



1988年7月に三本木で初のJETプログラムによるALTが設置されました。それ以来2007年に帰国した小野剣さんまで、13人のJETプログラムからのALTが三本木に勤務しました。その後合併して大崎市になり、ALTは派遣会社から派遣されるようになりました。ALTとして三本木に住んでいた外国人たちとの交流を、記憶をたどりながら思い出を語ろうと思います。

ALT編 リサ・ギルモア（現ミラー）

6人目のALTはジョージア州アトランタ出身のリサ・ギルモアさんでした。彼女はお母さんが日本人、お父さんがアメリカ人という日系の方でした。おばあさんが神奈川県藤沢に住んでいて、日本語も話せる人でした。1993年から1995年まで2年間ALTとして三本木に滞在しました。帰国した直後1996年のアトランタオリンピックの際TBSのスタッフとしてオリンピックの仕事をしました。帰国した後も、



英会話クラブのメンバーと

何度か三本木に遊びに来ました。古川で彼女の友人の車に乗っていたのを偶然見つけとても驚いたことがあります。小牛田の友達のところや、南町の児玉さんのところに泊まって何度も私たちと交流しました。何年かして上智大学の大学院で2年間ジャーナリズムを専攻し、1年ぐらいNHKで仕事をしました。その後帰国して、アトランタのCNNセンターの中でテレビ朝日のアトランタ支局で仕事をしていました。私が2002年に初めてアトランタに行ったときに、CNNセンターのテレビでよく見るキャスターが話しているすぐそばを通過してテレビ朝日のリサさんのオフィスに案内されたことを思い出します。リサさんの両親の家にも泊めてもらいお母さんのかよさんに、カレーライスをごちそうになりました。



古川のALTの友人と

2006年3月に国際交流協会のメンバーとダブリンに行ったときはリサさんはDCで小学校の先生をしていました。アトランタのホテルから電話して話したときに現在の旦那さんのスコットさんとは結婚しないのかと聞いたのですが、結婚はしないということでした。その2か月後に結婚式の招待状が届きとても驚きました。スコットさんはキプロスのアメリカ大使館に赴任しキプロスで新婚生活を送り、2人の娘を生みました。その後アテネのアメリカ大使館に転勤し今はスコットさんは退職して、ギリシャでコンサルタントをしています。3年前に家族で日本に遊びに来ました。リサさんから三本木にいたときの思い出を綴った手紙が届いています。大体の内容を要約して書いてみます。

三本木の皆さんへ。1993年から95年の2年間、三本木にいたとき、沢山のいい思い出があります。自転車で走っていると、沢山の人が「リサ先生！」と挨拶してくれました。とても嬉しい気持ちになりました。関西の大学で学んだことがあり、JETプログラムに申し込んだときに東北の田舎への赴任を希望し三本木に来ることになりました。三本木では季節ごとにいい体験をしました。今でも鮮明に覚えています。先生たちとのバレーボール。古川のマンドリンクラブ。公民館での社交ダンス。富士先生に習った書道。学校の帰り道にお茶をごちそうしてくれた文房具店の児玉さん。たがやでの夕食の買い物。英会話クラブでの活動も楽しかったです。日本のことを沢山教えてもらいました。夏に赴任したのでセミの声と緑に輝く田んぼの風景が印象的でした。私より背の高いひまわりの丘のひまわりは私に微笑みかけているようでした。ひまわりクッキーやひまわりオイルなどの製品に驚きました。桃やスイカ、ブドウなど、日本の果物はとてもおいしかったです。秋の芋煮会。山登りや沢登り。梨や柿もおいしかったです。そして晴れわたる秋の青空。冬には先生たちがスキーに誘ってくれました。冬は寒いので熱いお風呂で暖まり、すぐに布団に潜り込みました。お正月のおいしいおもち、蜜柑やリンゴ。鳴瀬川にやってくる白鳥。春にはひまわりの丘に菜の花が綺麗に咲き乱れます。中学生たちと館山公園に登り、桜の下で写真を撮りました。水芭蕉も見に行きました。苺もおいしかったです。2011年の震災の時は三本木のこととても心配でした。長年のメル友の伊東から三本木は大丈夫だという知らせをもらい安心できました。今私たち家族はギリシャのアテネに住んでいます。夫は退職してコンサルタントをしています。私は英語と日本語を教えています。娘たちは12歳と10歳です。2017年の4月に日本を旅行しました。私たち家族にとって素晴らしい経験でした。また日本を旅行してみたいです。三本木の皆さんはいつも私たちを温かく迎えてくれます。私にとって三本木はいつまでも本当に特別なところなんです。



家族の写真

ということで、リサさんからの手紙もリラさんからの手紙のようにYショップという三本木店と、支所のエントランスに張り出します。



2017年来日した時

取材・文責：伊東 仁

放課後児童クラブと世代間交流花植え

三本木まちづくり協議会・コミュニティ部会「すいせん植え隊」

3月26日（木）に「三本木放課後児童クラブ」の子どもたち44人と「すいせん植え隊」のメンバー11人で、春の世代間交流事業として、児童交流センター前の県道沿いの花壇に「よく咲くスミレ」の花苗200本の植栽活動を行いました。春休みに入った児童は、元気に外での作業に参加して、昨年7月のマリーゴールド植えの経験もあって、慣れた手順で花植えを行い、みんなと交流をはかりました。

最後に、隊長さんからは、ご褒美の「おやつ」が児童クラブの代表の子に手渡されて、植え終えた達成感もありニコニコ笑顔の子どもたちでした。



放課後児童クラブとの世代間交流事業は、平成21年から実施しており、マリーゴールドの種まき・育苗・植栽活動。秋、春のパンジー類の花植えなどを行ってきました。

子どもたちの、植物や土とのふれあい、肌で感じることの体験をとおして、情操教育の一助になればと思い行っています。

大人も、地域の子もと接する機会が少ないので、互いの刺激になればと思っています。ま～す月



※なお、大崎市内の放課後児童クラブおよび学童保育については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月3日から可能な限り利用の自粛をとる要請が市民のみなさまにありました。

ただし、すでに登録している児童（長期休業中のみ登録を含む）が利用を希望する場合、従来どおり利用できるとのことで当日も来館しており、今回は事前に職員の先生方とも相談して、屋外での活動ということで、実施したものであります。

※今後については、4月16日の緊急事態宣言の全国拡大を受けて、当面中止と考えております。

文責：コミュニティ部会事務局 佐々木 俊一

大崎市三本木総合支所管内 人事異動のお知らせ (4月1日付)

(敬称略)

★お世話になりました (転出者)★

| 3月までの所属 | 職名 | 氏名 | 3月までの所属 | 職名 | 氏名 |
|-------------------------|--------------|--------|---------------------|--------------|---------|
| 三本木総合支所 | 総合支所長 | 穴戸 宏 武 | 三本木総合支所 | 技術主幹 | 後藤 恵 |
| 三本木総合支所 | 課長兼副総合支所長併所長 | 荻野 信 男 | 市民福祉課 | 技術主査 | 佐藤 茜 |
| 地域振興課 | 課長補佐 | 穴戸 淳 | 教育部三本木支所兼 三本木公民館 | 支所長兼館長 | 門脇 陽一 |
| (大崎市農業委員会 事務局三本木事務所) | 主幹兼係長 | 角力山 淳 | | 主幹兼係長 | 永倉 桂一 |
| 三本木総合支所 市民福祉課 | 主事 | 大森 洋輝 | 三本木ひまわり園 | 園長 | 茂和泉 よし子 |
| | 主幹兼係長 | 藤木 慶 | | 主査 | 渡邊 由美 |
| | 技術主幹兼係長 | 齋藤 工三子 | | 技術主査(保育士兼教諭) | 浅野 綾子 |
| | 技術主幹兼係長 | 伊藤 純子 | | 技術主査(保育士兼教諭) | 菅原 崇文 |
| | 技術主幹 | 練生川 恵子 | | 保育士兼教諭 | 多田 萌 |

★よろしくお願ひします (転入者)★

| 新所属部 | 職名 | 氏名 | 新所属部 | 職名 | 氏名 |
|-------------------------------|--------------|--------|---------------------|--------------|---------|
| 三本木総合支所 | 総合支所長 | 荻野 信 男 | 教育部三本木支所兼 三本木公民館 | 支所長兼館長 | 紺野 文 浩 |
| 三本木総合支所 | 課長兼副総合支所長併所長 | 門脇 陽 一 | | 主幹兼係長 | 角力山 淳 |
| 地域振興課 | 技術補佐 | 小高 圭 | 三本木ひまわり園 | 園長 | 佐々木 宏美 |
| (大崎市農業委員会 事務局三本木事務所) | 係長 | 後藤 貴 幸 | | 主査 | 大場 二 美 |
| 三本木総合支所 市民福祉課 | 主査 | 櫻田 隆 司 | | 技術主査(保育士兼教諭) | 大友 千 晶 |
| | 主幹兼係長 | 齋藤 恵 美 | | 保育士兼教諭 | 茂和泉 さやか |
| | 主事 | 鈴木 健 太 | | 保育士兼教諭 | 山ノ内 美 菜 |
| 民生部健康推進課兼 三本木総合支所 市民福祉課 | 技術主幹 | 後藤 恵 | | 保育士兼教諭 | 本田 すみれ |
| | 技術主幹兼係長 | 遊佐 祥 子 | | 保育士兼教諭 | 板 林 愛 |
| | 技術主査 | 佐藤 茜 | | 保育士兼教諭 | 井 畑 里 智 |
| | 技術主査 | 渡邊 恵 美 | | | |
| | 栄養士 | 大友 奈津美 | | | |

こどもたちの安全のために 三本木小学校 新1年生へ防犯ブザーを寄贈

4月7(火)、マルカメグループの古内恵社長より、三本木小学校の田中政弘校長へ防犯ブザーを寄贈いただきました。

防犯ブザーは三本木小学校の新1年生全員へ贈られます。ありがとうございます。



新型コロナウィルス感染症拡大防止にご協力を!

ハタ崎さんからのお願い
**新型コロナにならない
うつさない!**

マスク

うがい

手洗い

消毒

距離の確保 不要不急の外出をしない 密閉、密集、密接しない

ストレスためず
笑顔、頑張りをしっかり!

はなれていても
ねはひとつに
のりこえよう

[NOI 感染症対策ハラスメント]

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <https://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/6,22,16.html>



三本木地域のミニ統計

令和2年4月1日現在
人口 7,682人 (-48)
男 3,823人
女 3,859人
世帯数 2,694戸 (-3)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

| (種 別) | (回収日) | |
|--------------------|---------------------------------|--------------------|
| もやせるゴミ | 毎週(月・木) | 左記の回収日が祝祭日でも回収します。 |
| もやせないゴミ・資源物(リサイクル) | 第1・第3(火) | |
| プラスチック製容器包装 | 第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4) | |

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行